

令和5年度（2023年度）

# 市政モニター 第2回アンケート結果

テーマ1 「子どもの権利」について

子ども家庭部 子どものしあわせ課

---

テーマ2 「八王子の観光地域づくりのあり方」について

産業振興部 観光課

---

テーマ3 「働き方」に関する意識について

産業振興部 産業振興推進課

---

八王子市

あなたのみちも、  
あるけるまち。  八王子



# 目 次

《市政モニターの属性》	1
-------------	---

## テーマ1 「子どもの権利」について

問1 「子どもの権利条約」の認知度	3
問2 子どもの権利が守られていると思うか	3
問3 今後、取組を充実していくべき子どもの権利	4
問4 「子どもすこやか宣言」の認知度	5
問5 子どもの権利を普及していくために必要なこと	6

## テーマ2 「八王子の観光地域づくりのあり方」について

問1 八王子の観光への関心度	7
問2 この1年間に訪れた八王子の観光スポット	8
問3 市外に発信したい八王子の観光スポット	9
問4 この1年間に参加や活動、または訪れたことがある八王子のイベント・祭事	11
問5 観光客に発信したい八王子のイベント・祭事	13
問6 インスタ映え(見栄えのする写真が撮れる)する八王子の観光スポット	14
問7 観光による地域の発展や活性化に期待するもの	16
問8 地域の観光活動への関わり方	17
問9 まちへの愛着を高めるために必要だと思う観光によるまちおこし	18
問10 観光情報をPRするために必要なこと	19

## テーマ3 「働き方」に関する意識について

問1 就業状況について	21
問1-1 現在の就業形態	22
問1-2 副業・兼業への意欲	23
問2 市内での労働の有無	24
問2-1 市内で働くために重視したこと	24
問3 転職の有無	25
問4 家族の転職の有無	25
問5 就職や転職する際に重視するもの	26

問6 リスキリングへの意欲	27
問7 一般事務以外(建設、介護・福祉、運輸など)の職種のイメージ(自由記述)	28
問8 中小企業で働くことのイメージ(自由記述)	32
問9 市内企業で働きたくするための支援(自由記述)	36

## 市政モニターの属性

(太枠内は今回の回収数)

全 体		郵送		インターネット		合計	
		40	38	60	57	100	95
性別	男性	17	15	33	32	50	47
	女性	23	23	27	25	50	48
年代	18歳～29歳	3	3	5	3	8	6
	30歳代	4	4	8	8	12	12
	40歳代	5	5	16	16	21	21
	50歳代	8	7	17	17	25	24
	60歳～64歳	4	4	4	4	8	8
	65歳以上	16	15	10	9	26	24
地区	中央 (本庁地区)	4	4	15	15	19	19
	西南部 (浅川・横山・館地区)	10	10	10	9	20	19
	東 部 (由木・由木東・南大沢地区)	2	2	13	13	15	15
	西 部 (元八王子・恩方・川口地区)	8	8	11	10	19	18
	東南部 (由井・北野地区)	2	2	6	5	8	7
	北 部 (加住・石川地区)	14	12	5	5	19	17

(定員は100名)

※ アンケート実施期間:令和5年(2023年)11月1日から令和5年(2023年)11月22日まで

※ 回収率:95%(小数点第2位を四捨五入)

※ 回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で表示した。(百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出してあるため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。)

※ 割合の表現については、以下の表記を基本とする。

<例>

表記	4割	約4割	4割強	4割台半ば	5割近く	5割弱
割合	40.0%	40.1～40.9%	41.0～43.9%	44.0～45.9%	46.0～48.9%	49.0～49.9%

※ 自由記述の表現はできる限り原文のまま記載しているが、アンケート全体で統一するため、一部表現を修正している。また、特定の個人、団体への誹謗中傷につながる内容や企業の営業活動に影響するもの、根拠が明確でないものなどは、一部削除・修正した。

# テーマ1 「子どもの権利」について

子ども家庭部 子どものしあわせ課

本市では、平成13年（2001年）に子どもの権利条約の精神を尊重した「子どもすこやか宣言」を定め、子どもの権利を大切にする取組を進めてきました。

「子どもの権利条約」に掲げられた権利を守っていくためには、大人も子どもも含めた市全体で条約の考え方を共有し、子どもの権利を大切にするまちづくりを進めていくことが重要であると考えています。今後の取組の参考とするため、市政モニターの皆様にご意見をお伺いします。

## 《子どもの権利条約について》

世界中のすべての子どもが、一人の人間として成長・自立していくために必要不可欠な養育や支援を、国際的な共通理解のもとで保障したものが「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」です。1989年に国連で採択され、日本も1994年に批准しています。

ここでいう権利とは「人権」のことであり、人間としての尊厳をもつ社会の一員として扱われるべきであるという意味です。「子どもの権利条約」は、18歳未満の子どもを権利主体と位置付け、子どもにとって一番良いことは何かを考えなければならないとしています。前文と本文54条で構成され、その基本となるのは次の4つの権利です。

1 生きる権利	防げる病気などで命を失わないこと。病気やケガをしたら治療を受けられること。
2 育つ権利	教育を受け、休んだり遊んだりできること。考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること。
3 守られる権利	あらゆる種類の虐待や搾取などから守られること。障害のある子どもや少数民族の子どもなどは特に守られること。
4 参加する権利	自由に意見を表したり、集まってグループを作ったり、自由な活動をおこなったりできること。

「子どもの権利条約」について詳しくはこちらのホームページも参考にしてください。

公益財団法人 日本ユニセフ協会【子どもの権利条約】

[https://www.unicef.or.jp/about\\_unicef/about\\_rig.html](https://www.unicef.or.jp/about_unicef/about_rig.html)



問1 あなたは、「子どもの権利条約」を知っていましたか。 (○は1つだけ)  
(n=95)

	構成比(%)
知っていた	14.7
名前は聞いたことがあったが、内容までは知らなかった	41.1
知らなかった	44.2

「子どもの権利条約」について聞いたところ、「知らなかった」が4割台半ば(44.2%)と最も多く、次いで「名前は聞いたことがあったが、内容までは知らなかった」が4割強(41.1%)であった。

問2 あなたは、八王子市の子どもたちについて「子どもの権利条約」の4つの基本的な権利が守られていると思いますか。それぞれお答えください。(権利ごとに○は1つだけ)

は項目内の最高値。(n=95 構成比(%))

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	わからない
(1) 生きる権利	<input type="text" value="49.5"/>	38.9	3.2	0.0	8.4
(2) 育つ権利	42.1	<input type="text" value="43.2"/>	4.2	2.1	8.4
(3) 守られる権利	33.7	<input type="text" value="38.9"/>	10.5	2.1	14.7
(4) 参加する権利	35.8	<input type="text" value="42.1"/>	6.3	1.1	14.7

問3 「子どもの権利条約」の4つの基本的な権利について、あなたが今後取組をさらに充実していくべきだと思うものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

※ ( )内は八王子市での取組

(n=95)

	構成比(%)
守られる権利(児童虐待防止、いじめ防止、差別の禁止など)	80.0
育つ権利(学校教育、幼児教育・保育の充実など)	72.6
生きる権利(予防接種、医療費の助成など)	53.7
参加する権利(子どもミライ会議、中学生サミットなど)	28.4
わからない	2.1

今後、取組をさらに充実していくべきだと思う基本的な権利について聞いたところ、「守られる権利(児童虐待防止、いじめ防止、差別の禁止など)」が8割(80.0%)と最も多く、次いで「育つ権利(学校教育、幼児教育・保育の充実など)」が7割強(72.6%)であった。

《子どもすこやか宣言について》

八王子市では平成13年（2001年）2月、「子どもの権利条約」の考え方を取り入れ、「八王子市子どもすこやか宣言」を行いました。子どもたちが市長・教育長に提案を行う「子ども☆ミライ会議」は、「子どもすこやか宣言」を具現化した取組であり、実施方法を変えながら、20年以上途切れることなく開催しています。

八王子市子どもすこやか宣言

自然豊かなこの八王子で、子どもたちがいきいきと生活し、自らの可能性を伸ばすとともに、子どもの権利をみんなが理解し、おたがいに信頼しあえる関係を大切にするにより、子どもたちが心も体も豊かに成長できるよう、ここに八王子市子どもすこやか宣言をおこないます。

わたしたちは、人にはみんな違いがあり、みんなよいところをもっていることを認め、おたがいに相手を尊重します。

わたしたちは、がまんすることの大切さを理解するとともに好きなことに夢をもち、元気にくらしします。

わたしたちは、しっかりと自分を表現し、自分の意見や行動に責任をもちます。

わたしたちは、子どもたち一人ひとりが大切にされ、安心して生活できる家庭を望みます。

わたしたちは、家庭や学校そして地域で、学習する楽しさがわかり自分の可能性を伸ばすことのできる環境を求めます。

平成13年2月4日 八王子市

問4 あなたは、「子どもすこやか宣言」を知っていましたか。 (○は1つだけ)  
(n=95)

	構成比(%)
知っていた	4.2
名前は聞いたことがあったが、内容までは知らなかった	18.9
知らなかった	76.8

「子どもすこやか宣言」について聞いたところ、「知らなかった」が8割近く（76.8%）と最も多く、次いで「名前は聞いたことがあったが、内容までは知らなかった」が2割近く（18.9%）であった。

《子どもの権利の普及について》

問5 あなたは、子どもの権利を普及していくために必要なことは何だと思いますか。

当てはまるものすべてに○を付けてください。

(○はいくつでも)

(n=95)

	構成比(%)
小・中学校において、子どもの権利について学ぶ機会を増やす	75.8
ホームページや広報はちおうじなどでの子どもの権利に関する周知を強化する	48.4
子どもの意見を政策に反映する仕組みをつくる	40.0
講演会などで子どもの権利について聞いたり、考えたりする機会を増やす	26.3
子どもの権利を守る第三者機関を設置し、その活動を発信していく	26.3
子どもすこやか宣言をリニューアルし、宣言の周知を通して普及を進める	21.1
子どもの権利の理念を組込んだ条例を制定する	20.0
子どもの権利について、特に普及させる必要はない	2.1
その他	8.4
わからない	4.2

子どもの権利を普及していくために必要なことを聞いたところ、「小・中学校において、子どもの権利について学ぶ機会を増やす」が7割台半ば(75.8%)と最も多く、次いで「ホームページや広報はちおうじなどでの子どもの権利に関する周知を強化する」が5割近く(48.4%)であった。

【その他】具体的に記入・入力があった内容

- 具体策がないとわかりにくいテーマに感じる。
- 身近なところから(学校小・中・高)広げていくべき。
- 親になる人の心の勉強が必要で、親の愛情が一番大切。まず子どもは大人の愛の中で守られて育っていくものだと思っている。
- ホームページ、広報は自分で見ようとしないと目には入らないので、各自治体には、多くの掲示板がありポスターなど貼るのも方法のひとつと思う。
- 子どものための公園をすこやか宣言を冠にしたネーミングで設立またはリニューアルすると認知度が向上すると思う。他県他市から羨ましがられる公園の設立が望ましい。
- 大人に直接教えるより、子ども、特に小学校高学年や中学生に自分たちの権利について直接教え、子どもから自分の親にも知識がいきわたることを告知の主眼とすると良いと思う。
- 独身の身なので正直現在の市内の子どもたちがどうなっているかなどを知る機会がないが、被いじめを経験してきた身からすると学校を問わず、いじめの被害を訴えられる機関があれば良いと思うし、なければできてほしいと思う。

## テーマ2 「八王子の観光地域づくりのあり方」について

産業振興部 観光課

八王子市では、市内に広く存在する多様な観光資源の魅力を活かし、より多くの観光客を迎え入れるため、持続可能な観光地域づくりのあり方を検討しています。

今後の観光事業の参考とさせていただくため、八王子の観光への認識や期待について、市政モニターの皆様にご意見をお伺いします。

問1 あなたは、八王子の観光に関心はありますか。

(○は1つだけ)

(n=95)

	構成比(%)
とても関心がある	42.1
少し関心がある	48.4
あまり関心がない	8.4
まったく関心がない	1.1

観光に関心があるか聞いたところ、「少し関心がある」が5割近く(48.4%)と最も多く、次いで「とても関心がある」が4割強(42.1%)であった。

問2 あなたは、この1年間に八王子の観光スポットに訪れたことがありますか。(〇はいくつでも)

(n=95)

	構成比(%)		構成比(%)
甲州街道のいちよう並木	60.0	高尾山温泉	12.6
高尾山	55.8	小仏城山	8.4
三井アウトレットパーク多摩 南大沢	44.2	絹の道・絹の道資料館	8.4
道の駅八王子滝山	41.1	中町黒堀	8.4
夕やけ小やけふれあいの里	36.8	高尾駒木野庭園	7.4
南浅川堤防沿いの桜	27.4	多摩森林科学園	6.3
浅川堤防沿いの桜	25.3	景信山	5.3
多摩ニュータウンエリアの 街並みや公園	24.2	桑都日本遺産センター 八王子博物館「はちはく」	4.2
八王子城跡	20.0	今熊山のミツバツツジ	4.2
片倉城跡	20.0	恩方ブルーベリーの里	4.2
武蔵陵墓地	20.0	高月町の田園風景	3.2
陣馬山	14.7	今熊山	2.1
コニカミノルタサイエンス ドーム (こども科学館)	14.7	金剛の滝 (今熊山の麓)	2.1
市内の美術館 (夢美術館、村内 美術館、東京富士美術館等)	13.7	菅原道真公の銅像	1.1
高尾梅郷	13.7	小仏関跡	1.1
高尾の森わくわくビレッジ	13.7	その他	5.3
滝山城跡	12.6	訪れていない	2.1

この1年間に訪れた八王子の観光スポットについて聞いたところ、「甲州街道のいちよう並木」が6割(60.0%)と最も多く、次いで「高尾山」が5割台半ば(55.8%)であった。

**【その他】具体的に記入・入力があった内容**

- 子安神社、サマーランド、多摩動物園
- 小田野城
- 織物組合
- 八王子駅周辺の商店街
- 富士森では、スケボーを禁止しているが、逆にスケボーの施設を作ってあげれば良いと思っている。

**問3 市外の方に発信したら良いと思う八王子の観光スポットを教えてください。**

**(回答は3つまで)**

**【高尾山・高尾周辺】**

- 高尾山 50 件
- 高尾 (60 歳代)
- 高尾山さる園・野草 (70 歳代)

**【道の駅】**

- 道の駅八王子滝山 21 件

**【いちよう並木】**

- いちよう並木 18 件

**【桜・紅葉】**

- 浅川堤防沿いの桜 3 件
- 滝山城跡の桜 (40 歳代)
- 南浅川の堤防の桜並木 (50 歳代)
- 富士美術館付近の桜並木 (60 歳代)
- さくら保存林 (70 歳代)
- 南浅川沿いの陵南公園の桜と紅葉 (70 歳代)

**【山や川などの風景】**

- 景信山 2 件
- 陣馬山 2 件
- 高尾梅郷 (50 歳代)
- 高月町の田園 (50 歳代)
- 鶴巻橋から見る夕暮れ (50 歳代)
- 浅川、南浅川、湯殿川などの河川脇遊歩道と魚類、鳥類などの生態系 (50 歳代)
- 今熊山のミツバツツジ (60 歳代)
- 高尾山から陣馬山などへの縦走路 (70 歳代)

### 【城跡】

- 滝山城跡 9件
- 八王子城跡 8件
- 片倉城跡 (40 歳代)
- 城跡が3つあること(歴史も含め) (40 歳代)

### 【施設】

- 三井アウトレットパーク多摩南大沢 9件
- タヤけ小やけふれあいの里 7件
- 市内の美術館 3件
- コニカミノルタサイエンスドーム (こども科学館) 3件
- 絹の道資料館 2件
- 高尾の森わくわくビレッジ 2件
- 公園 (タヤけ小やけ、陵南公園など) (30 歳代)
- 高尾山トリックアート美術館 (40 歳代)
- イーアス高尾 (50 歳代)
- 市の公園 (60 歳代)
- 桑都テラス (60 歳代)
- 八王子駅ビル (70 歳代)
- 多摩森林科学園 (70 歳代)

### 【グルメ・店】

- ごん助 (50 歳代)
- 八王子ラーメン (50 歳代)
- 地酒、地ビール (50 歳代)
- クラフトビールや蒸溜所など (50 歳代)

### 【その他】

- 武蔵陵墓地 9件
- 絹の道 3件
- 八王子まつり 2件
- 中町黒塀 (30 歳代)
- 織物組合 (40 歳代)
- 市内の神社仏閣 (40 歳代)
- 子安神社 (50 歳代)
- 磯沼ミルクファーム (50 歳代)

※その他に、「わからない・興味がない」という意見が14件(14.7%)あった。

問4 あなたは、この1年間に八王子市内のイベント・祭りに参加や活動、または訪れたことがありますか。 (〇はいくつでも)

(n=95)

	構成比(%)		構成比(%)
八王子まつり	49.5	高尾山もみじまつり	4.2
八王子花火大会	33.7	滝山城桜まつり	3.2
新年初詣	31.6	高尾山の冬そばキャンペーン	3.2
八王子いちょう祭り	31.6	高尾山火渡り祭	2.1
八王子七福神めぐり	9.5	戦国イベント in 滝山城	2.1
高尾梅郷梅まつり	9.5	高尾山薬王院の節分会	1.1
大陶器市	8.4	高尾山薬王院以外の市内節分会 (子安神社・八幡八雲神社・ 多賀神社等)	1.1
どんど焼き	7.4	HACHIOJI ROCK DREAM (HACHIDORI/音楽イベント)	1.1
高尾山ビアマウント	6.3	花と緑のまちづくりフェア	1.1
八王子フードフェスティバル	6.3	高尾山若葉まつり	1.1
全関東八王子夢街道駅伝競走 大会の参加出場・見学等	5.3	夏の高尾山”清涼”体感めぐり	1.1
長房ふれあい端午まつり	5.3	滝山城歴史講演会	0.0
元八王子北條氏照まつり	5.3	その他	4.2
戦国イベント in 八王子城	4.2	特に無い	20.0

この1年間に参加や活動、または訪れたことがある八王子市内のイベント・祭りについて聞いたところ、「八王子まつり」が5割弱(49.5%)と最も多く、次いで「八王子花火大会」が3割強(33.7%)であった。

※ここでいう「参加」「活動」とは・・・

- ・観光客誘致を目的としたホームページやSNS等による観光情報の発信の活動
  - ・お祭りや文化活動の担い手としての活動
  - ・イベントの企画・運営やサポート
  - ・イベント・祭事に対するボランティアやNPO活動
- などを幅広く含みます。

【その他】具体的に記入・入力があった内容

- さくら祭り
- 踊れ西八夏まつり
- 各自治会主催の夏祭り・盆踊り
- 日本遺産フェスティバル in 桑都

問5 もっと観光客に発信したら良いと思う市内のイベント・祭事を教えてください。

(回答は3つまで)

**【祭り】**

- 八王子まつり 44件
- 八王子いちょう祭り 30件
- 八王子花火大会 22件
- 滝山城桜まつり 10件
- 八王子フードフェスティバル 9件
- 元八王子北条氏照まつり 4件
- 高尾山もみじまつり 3件
- 高尾梅郷梅まつり 2件
- 踊れ西八夏まつり (40歳代)
- さくらまつり (50歳代)

**【イベント】**

- 戦国イベント in 八王子城・滝山城 4件
- 高尾山のイベント (40歳代)
- フードフェスティバルなどのグルメ系のイベント (40歳代)
- 音楽イベント (50歳代)
- 冬～春に開催される駅伝、フットサル大会などのスポーツイベント (参加型観光イベントになるのでは。) (50歳代)
- 三井アウトレットパーク多摩南大沢のイベント (60歳代)

**【その他】**

- 八王子七福神めぐり 9件
- 高尾山ビアマウント 2件
- 高尾山の冬そばキャンペーン 2件
- 夢街道 (30歳代)
- 浅川の草を刈ってキレイにする。(40歳代)
- 酉の市 (50歳代)
- 八王子夢駅伝 (50歳代)
- 公園巡り (60歳代)
- 大学巡り (60歳代)
- 桜のスタンプラリー もみじのスタンプラリー (60歳代)
- 高尾山紅葉 (70歳代)
- どんど焼き (70歳代)
- 里山の紹介 (70歳代)
- 片倉城跡公園の催事 (70歳代)

※その他に「わからない・興味がない」という意見が19件(20.0%)あった。

問6 写真や動画を投稿する Instagram で、インスタ映え（見栄えのする写真が撮れる）の市内の観光スポットがあれば教えてください。（回答は3つまで）

**【自然】**

《山》

- 高尾山 10 件
- 高尾山山頂（30 歳代）
- 陣馬山（50 歳代）
- 高台から見える富士山（50 歳代）
- 八王子から見る富士山（50 歳代）
- 高尾山のお蕎麦屋さんから見える富士山（50 歳代）

《樹木》

- いちょう並木（甲州街道ほか） 9 件
- 今熊山のミツバツツジ 2 件
- 木下沢梅林 2 件
- 高月ツリー（50 歳代）
- 都立大の銀杏並木（60 歳代）

《桜》

- 浅川桜並木 2 件
- 南浅川堤防沿いの桜 2 件
- 桜道（横山第二小学校のところ）（40 歳代）
- 浅川堤防の桜（50 歳代）
- 南浅川の桜並木（50 歳代）
- 圓通寺 枝垂れ桜（50 歳代）
- 八王子兵衛川の桜並木（50 歳代）
- 南大沢の桜並木（60 歳代）
- みなみ野宇津貫公園の桜は素晴らしい。（80 歳代）

**【公園】**

- 万葉公園（夜景、八王子花火大会）（30 歳代）
- 交通公園（40 歳代）
- みなみ野栃谷戸公園 橋から富士山もきれいに見える。（80 歳代）

**【祭り】**

- 八王子いちよう祭り 4 件
- 八王子まつり 2 件
- 高尾山もみじまつり 2 件
- 長房ふれあい端午まつり 2 件
- 八王子まつりの山車、みこし（50 歳代）

### 【景観】

- 高尾山からの景色 2件
- 八王子駅前 (30 歳代)
- 武蔵陵墓地 (紅葉、自然) (30 歳代)
- 南浅川橋 (40 歳代)
- 長房のこいのぼり (40 歳代)
- 南浅川堤防沿い (40 歳代)
- 浅川のこいのぼり (40 歳代)
- 浅川と中央線 (50 歳代)
- 南浅川と夕暮れ (50 歳代)
- 滝山城跡 (50 歳代)
- 高尾山の紅葉 (50 歳代)
- 高月町の田園風景 (50 歳代)
- 長沼公園からの夜景 (50 歳代)
- 長池公園の橋 (60 歳代)
- 多摩御陵入口 (70 歳代)
- イーアス高尾のイルミネーション (70 歳代)
- 陵北大橋から見る山々と夕焼け (西寺方町) (70 歳代)
- 陣馬山の夕日 (80 歳代)

### 【駅・電車など】

- JR 高尾駅の天狗の石像 (30 歳代)
- 高尾駅 (50 歳代)
- 石川町 谷地川と八高線を通る電車 (50 歳代)

### 【施設・店】

- 高尾山トリックアート美術館 6件
- タヤけ小やけふれあいの里 (自然、川がきれい、川遊び) 3件
- 三井アウトレットパーク多摩南大沢 2件
- 高尾山トリックアート美術館 (20 歳代)
- 桑都テラス (30 歳代)
- 昭和レトロ喫茶 (40 歳代)
- 磯沼ミルクファームの放牧場 (40 歳代)
- 多摩森林科学園 (50 歳代)
- パペルブルグ (50 歳代)
- TOKYO FARM VILLAGE (50 歳代)
- 日本工学院八王子専門学校 (50 歳代)
- 戸吹スポーツ公園スケートパーク (50 歳代)
- 高尾山ビアマウント (60 歳代)
- 子安神社 (70 歳代)

**【グルメ】**

- 八王子ラーメン 2件
- ツインズクレープのクレープ (20 歳代)
- かぶき SWEETS のアニマルクッキー (50 歳代)

**【その他】**

- 浅川の草を刈ってキレイにする。(40 歳代)

※その他に「わからない・興味がない」という意見が 45 件 (47.4%) あった。

**問7 観光による地域の発展や活性化に対して、あなたが期待するものは何ですか。**

(○は1つだけ)

(n=95)

	構成比(%)
地域に人を呼び込むことによる、にぎわいやまちの活力向上	29.5
来街者(外国人を含む)の増加による経済効果(宿泊、飲食、買い物など)	24.2
イベント等がメディアに取り上げられることによる、市の知名度やイメージの向上	22.1
イベント施設等の整備に伴うバリアフリー化や景観の美化	17.9
企業や学会の主要メンバーが集うことによるビジネス機会の創出・拡大	3.2
イベント等の開催による雇用機会の拡大	2.1
その他	1.1

観光による地域の発展や活性化に期待するものを聞いたところ、「地域に人を呼び込むことによる、にぎわいやまちの活力向上」が3割弱(29.5%)と最も多く、次いで「来街者(外国人を含む)の増加による経済効果(宿泊、飲食、買い物など)」が2割台半ば(24.2%)であった。

**【その他】具体的に記入・入力があった内容**

- 高尾駅のバリアフリー化

問8 あなたは、地域の観光活動にどのような関わり方をしたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

(n=95)

	構成比(%)
モニターとしてアイデアや意見の提案などを行いたい	33.7
地域イベントのスタッフやボランティア等として参加	24.2
観光をテーマとした学習・教育・講演等に参加	16.8
ご自身のホームページや SNS 等 (Instagram、X (旧 Twitter)、YouTube 等) で情報発信	16.8
観光地のボランティアガイドとして参加	9.5
自社の仕事による観光への貢献	8.4
観光関連のサークル・団体での参加・協力等	4.2
特に興味がない・面倒なので関わらない・今は考えられない	26.3

地域の観光活動への関わり方を聞いたところ、「モニターとしてアイデアや意見の提案などを行いたい」が3割強（33.7%）と最も多く、次いで「特に興味がない・面倒なので関わらない・今は考えられない」が3割近く（26.3%）であった。

問9 あなたは、まちへの愛着を高めるために必要な観光によるまちおこしは何だと思いますか。

(○は3つまで)

(n=95)

	構成比(%)
魅力的なお店・グルメ・特産品・農産物	49.5
賑わいのあるイベントやお祭り	33.7
景色や街並みなどの景観	32.6
山や川、生き物などの自然	30.5
高尾山などの観光スポット	28.4
交通・買い物の便利さ	28.4
歴史・文化	25.3
まちの雰囲気	18.9
設備などが整ったスポーツ環境	7.4
教育・講演等の学べる環境	6.3
人物・企業・団体	4.2
その他	5.3
特にない	0.0

まちへの愛着を高めるために必要な観光によるまちおこしは何か聞いたところ、「魅力的なお店・グルメ・特産品・農産物」が5割弱(49.5%)と最も多く、次いで「賑わいのあるイベントやお祭り」が3割強(33.7%)であった。

#### 【その他】具体的に記入・入力があった内容

- まちのバリアフリー化
- 公園などに駐車場をもっと作る(増やす)。
- スポーツ教育は本物のプロによる指導が大切。
- 大学が多くあるのに若い人が八王子市内に遊ぶところがない、もっとお金を落としてもらうところが必要。
- ①地元に着した商店街や飲食店が駅前など近くにあると良い。  
②地元に着したお祭りや行事がもっと活性化すると良い。以上は多摩ニュータウン(南大沢)に在住しているため旧来の八王子市街と比較し愛着を持って気軽に行けたり参加できる飲食店や諸行事がこの地域には少ない、またはあまり知られていないと思うため、それらがあると良いと考えた。

問10 あなたは、観光情報をPRするには、何が必要だと思いますか。 (〇は3つまで)  
(n=95)

	構成比(%)
旅番組やグルメ番組等のテレビ情報	66.3
Instagram	30.5
YouTube	27.4
映画・ドラマ等のテレビ放映	22.1
ホームページ	17.9
観光アプリ (ガイドブック、ナビ等)	17.9
X (旧 Twitter)	13.7
パンフレット・チラシ	10.5
観光案内所	10.5
口コミによる発信	8.4
TikTok	7.4
Facebook	6.3
旅行雑誌	6.3
観光看板	4.2
新聞広告	4.2
LINE	2.1
学習・教育・講演等	2.1
メールマガジン	1.1
その他	6.3

観光情報をPRするために何が必要か聞いたところ、「旅番組やグルメ番組等のテレビ情報」が7割近く(66.3%)と最も多く、次いで「Instagram」が約3割(30.5%)であった。

### 【その他】具体的に記入・入力があった内容

- 学校や自治体などでチラシくぼり。
- アニメや映画・ドラマなどの聖地巡礼
- ネット上の旅行やグルメのサイト
- そもそも観光できるショッピングモールなどが無いので、呼び込まないと思う。
- アプリまでは必要ないと思うが、観光案内ページや体験が掲載され、行きたいと思うときに案内にリンクされるものがあると良い。
- 最も訴求力がある観光資産は、高尾山だと思われる。しかしながら、都心からの距離から日帰りが中心となってしまふ。そこで、山梨などの周辺の観光資産と連携した取組が必要ではないか。また、環境負荷が低い交通手段（バス以外）の整備も必須だと思う。

### テーマ3 「働き方」に関する意識について

産業振興部 産業振興推進課

日本では、高度経済成長期とされる昭和 30 年代ごろから、最初に入社した会社で定年まで働く「終身雇用」が定着し、近年まで雇用形態の主流とされてきました。

しかし、現在では転職やテレワーク、副業・兼業など、働き方の選択肢が増えたことで、人々の働き方に対する価値観は多様化しています。

本市では、市内企業の人材を確保するため、市内の大学生に向けた就職促進に取り組んできたところですが、より自分に合った働き方を求めて転職する人も多く、今までのような新卒者に向けた就職支援だけでは、企業・労働者それぞれのニーズに対応できなくなっています。

そこで、今後の労働施策の方向性を検討する際の参考とするため、「ご自身（ご家族）の働き方」や「就職・転職にまつわるイメージ」について、市政モニターの皆様にご意見をお伺いします。

問1 あなたの就業状況は、次のどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

(n=95)

	構成比(%)
現在、就業している	64.2
現在は就業していないが、過去に就業したことがある	29.5
いままで就業したことはない（現在、学生など）	6.3

就業状況について聞いたところ、「現在、就業している」が6割台半ば（64.2%）、「現在は就業していないが、過去に就業したことがある」が3割弱（29.5%）であった。

【問1で「現在、就業している」を選択した方】

問1 - 1 あなたの現在の就業形態は次のどれにあたりますか。

※副業・兼業をしている場合は、本業に該当するものを選択してください。

(○は1つだけ)

(n=61)

	構成比(%)
無期雇用社員 ※(例) 正社員	52.5
有期雇用社員 ※(例) 契約社員・嘱託社員	8.2
パートタイム社員 ※(例) パート・アルバイト	21.3
派遣社員	4.9
内職	0.0
自ら起業・自営業(農林漁業の場合を含む)	8.2
自営の家族従業者(農林漁業の場合を含む)	1.6
その他の就業形態	3.3

現在の就業形態について聞いたところ、「無期雇用社員」が5割強(52.5%)と最も多く、次いで「パートタイム社員」が2割強(21.3%)であった。

【その他】具体的に記入・入力があった内容

- シルバー人材センター会員
- 定年退職後に個人事業主として就業している。

**【問1で「現在、就業している」を選択した方】**

問1 - 2 副業・兼業への意欲について、あなたの考えに近いものはどれですか。

(〇はいくつでも)

(n=61)

	構成比(%)
収入を増やすために取り組んでみたい	45.9
自分が活躍できる場を広げるために取り組んでみたい	42.6
定年後に備えるために取り組んでみたい	31.1
本業に活かすために取り組んでみたい	13.1
興味はあるが、本業が副業・兼業禁止である	16.4
時間に余裕がないので取り組む気はない	16.4
すでに副業・兼業に取り組んでいる	4.9
興味がないので取り組む気はない	4.9
その他	9.8

副業・兼業への意欲について聞いたところ、「収入を増やすために取り組んでみたい」が4割台半ば（45.9%）と最も多く、次いで「自分が活躍できる場を広げるために取り組んでみたい」が4割強（42.6%）であった。

**【その他】具体的に記入・入力があった内容**

- 体力気力がない。
- 病気を治したいので今は考えていない。
- 副業に興味はあるが、時間に余裕がない。
- 大学非常勤講師（定年前の知識を生かして）
- 健康で過ごすためにも、仕事をするのが一番、お金と身体のためにも。
- 定年退職前から定年退職後に備えて副業、兼業の準備、取組を行っていた。

問2 あなたは現在、または過去に八王子市内で働いたことがありますか。(○は1つだけ)  
(n=89)

	構成比(%)
ある	67.4
ない	32.6

現在、または過去に八王子市内で働いたことがあるか聞いたところ、「ある」が7割近く(67.4%)、「ない」が3割強(32.6%)であった。

**【問2で「1 ある」を選択した方】**

問2-1 あなたが市内で働く、または働いていた理由について、特に重視したことは何ですか。  
(○は1つだけ)  
(n=60)

	構成比(%)
働く以前から八王子に住んでおり、自宅の近くで働きたかったから	61.7
就職した企業が八王子市内にあったから	16.7
就職した企業は八王子市外だが、配属先が八王子市だったから	6.7
近隣市に住んでおり、自宅の近くで働きたかったから	5.0
家族が住んでいる場所に近かったから	5.0
大学進学を機に八王子市周辺に住み、卒業後も八王子市で暮らそうと思ったから	1.7
自然の多い地域で働きたかったから	0.0
その他	3.3

市内で働く、または働いていた理由で、特に重視したことを聞いたところ、「働く以前から八王子に住んでおり、自宅の近くで働きたかったから」が6割強(61.7%)と最も多く、次いで「就職した企業が八王子市内にあったから」が2割近く(16.7%)であった。

**【その他】具体的に記入・入力があった内容**

- 八王子に戻り子どもが未だ小学低学年だった為、一時的に八王子市内の企業に就職した。
- 定年までは八王子市以外で勤務していたが、定年退職後に個人事業主として働いている。

問3 あなたは転職をしたことはありますか。

(○は1つだけ)

(n=89)

	構成比(%)
転職をしたことがある	64.0
転職したことや転職したいと思ったことはない	21.3
行動にはいたっていないが、自分が転職したいと思ったことがある	13.5
転職活動中である	1.1
その他	0.0

転職をしたことがあるか聞いたところ、「転職をしたことがある」が6割台半ば(64.0%)と最も多く、次いで「転職したことや転職したいと思ったことはない」が2割強(21.3%)であった。

問4 あなたのご家族は転職をしたことはありますか。

(○は1つだけ)

(n=95)

	構成比(%)
家族が転職をしたことがある	63.2
家族が転職活動中である	0.0
行動にはいたっていないが、家族が転職したいと思ったことがある	4.2
家族が転職したことはない	29.5
家族は就労経験がない	2.1
その他	1.1

ご家族が転職をしたことがあるか聞いたところ、「家族が転職をしたことがある」が6割強(63.2%)と最も多く、次いで「家族が転職したことはない」が3割弱(29.5%)であった。

【その他】具体的に記入・入力のあった内容

○ 家族はいない。

問5 あなたが就職や転職する際に、特に重視するものは何ですか。 (〇は3つまで)

(n=95)

	構成比(%)
給与・待遇	74.7
勤務時間	43.2
休暇	31.6
やりがい	29.5
人間関係	27.4
職場環境 (立地・テレワーク等)	22.1
希望の仕事ができる	20.0
安定している	8.4
将来性がある	6.3
理念やビジョンに共感できる	6.3
成長できる環境がある	5.3
福利厚生	4.2
高い技術力を持っている	2.1
教育・研修に力を入れている	1.1
知名度がある	1.1
その他	0.0
特にない	1.1

就職や転職する際に、特に重視するものを聞いたところ、「給与・待遇」が7割台半ば(74.7%)と最も多く、次いで「勤務時間」が4割強(43.2%)であった。

問6 リスキリング（※）への意欲について、あなたの考えに近いものはどれですか。

（〇はいくつでも）

※リスキリングとは……

新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得すること。（経済産業省 第2回 デジタル時代の人材政策に関する検討会 開催資料より）

(n=95)

	構成比(%)
現在の仕事に活かすために取り組んでみたい	37.9
金銭的に負担がなければ取り組んでみたい	30.5
現在の仕事で待遇向上につなげるために取り組んでみたい	20.0
就業する気はないので取り組む気はない	12.6
転職するために取り組んでみたい	11.6
時間に余裕がないので、取り組む気はない	11.6
再就職するために取り組んでみたい	8.4
興味がないので取り組む気はない	1.1
その他	2.1
わからない	6.3

リスキリングへの意欲について聞いたところ、「現在の仕事に活かすために取り組んでみたい」が4割近く（37.9%）と最も多く、次いで「金銭的に負担がなければ取り組んでみたい」が約3割（30.5%）であった。

【その他】具体的に記入・入力があった内容

- 知識、技術向上のため。
- 71才なので働く場がない。
- 現在の仕事（ボランティア活動）を行っていく中でスキルを身につけていきたい。

問7 就職希望が圧倒的に多い職種が一般事務である一方で、建設や介護・福祉、運輸などの職種は就職希望者が少ない状況があります。こうした希望職種の偏りは、人材不足につながる原因の1つです。

あなた自身は、建設や介護・福祉、運輸などの一般事務以外の職種について、どんなイメージを持ちますか。 (自由記述)

#### 【やりがいのある職業】

- 一般事務以外の職種について、私はどれも一般事務と同じくらい、大切に必要なものだと考え、みんなが見えていない中でも、人のために社会のために活躍しているイメージ。(20 歳代)
- 専門職でやりがいがある。(50 歳代)
- やりがいを得られる業務はありそう。(50 歳代)
- 一般事務以外の職種はやりがいがあるのではないかと考えている。(50 歳代)
- 立ちっぱなしで、体力は必要であるが、人間社会では絶対に必要な職種である。プライドを持って仕事をするのが大切。(50 歳代)
- 私自身、介護に携わっている。一般的には、給与は安い、力仕事、仕事量が多いといったイメージではないか。わたくし自身は、給与は安いですが、やりがいのある仕事であり、ニーズの絶えない仕事だと思う。(50 歳代)
- 負担の多い仕事だが、重要な職種であるから、もっと待遇を改善すべき。(60 歳代)
- 介護福祉は、とても必要な仕事であり、その報酬や待遇改善をお願いしたい。(60 歳代)
- 普通。やりがいのある仕事。給料にめぐまれていない。(70 歳代)
- 心地良い人間社会を築くためには欠かせない職種だと思う。(70 歳代)
- それぞれの職種の方々どなたも生き生きとされている姿を見るとすばらしいと思う。介護や福祉、誰でもできるものではないと思う。しっかり自分のものにされている…私はどなたでもそれぞれの職をこなされている生き方を応援したいといつも思う。(80 歳代)

#### 【資格や専門知識が必要】

- スペシャリストな能力があれば実は高収入や好条件であるような場合もあるというイメージがある。しかし、それがあまり知られてないように感じる。(30 歳代)
- 以前福祉系の仕事をやることを考えていたが、資格がないためあきらめた。(40 歳代)
- こういった仕事は体を使うなど資格がないとできないと思う。今は建設業も重機などを使っている。また、これらの職種は長続きしないように思う。(50 歳代)
- 特に、女性の技術者さんは憧れる。(60 歳代)
- 資格が必要であったり、重労働のイメージがあったりしていて、覚悟が必要なイメージ（一般事務なら自分でもすぐに就業できるイメージがある）。(60 歳代)

## 【仕事が大変】

- 精神的・身体的にキツイ。(30 歳代)
- 労働作業、低賃金、時間外労働、人間関係が悪い。(30 歳代)
- 体がキツイ、時間が長い、給与が少ないイメージがある。(30 歳代)
- 社会的必要性が非常に高い仕事だが、低賃金、重労働が原因で常に人手不足なイメージ。  
(30 歳代)
- 大変そう。(40 歳代)
- 体力的につらい、給与水準が低い。(40 歳代)
- きつい、汚い、給料が安いイメージ。(40 歳代)
- 肉体的にも精神的にも重労働のイメージがある。(40 歳代)
- 身体的にしんどい。残業が当たり前。人間関係が難しそう。(40 歳代)
- 肉体的、精神的な負担が大きそう。休みを取りにくい。待遇があまり良くない。(40 歳代)
- 肉体的にも精神的にも大変な仕事なのに、給与面でも精神面でも、なかなか評価されないイメージがある。(40 歳代)
- 建設はブラック、勤務のずさんなところ。介護・福祉は昔から3K（くさい、きたない、くらしい）のイメージ。運輸はアマゾンなども配達業は大変、再配達などもトラブルが多いイメージ。  
(40 歳代)
- 大変な仕事だと思う。(50 歳代)
- 低賃金、過重労働、生命危機。(50 歳代)
- 一般事務と比べると過酷な労働。(50 歳代)
- 仕事内容が、肉体的や精神的に大変そう。(50 歳代)
- 重要な職業であるにもかかわらず肉体的、精神的に大変であり給与などの待遇が低い。  
(50 歳代)
- きつい、汚い、給料が安い、ハラスメント上司と黙認する経営者。利益第一重視で、社員には分配しない。従業員も疲弊してるイメージ。(50 歳代)
- 肉体労働が主であり、体力面で丈夫な方でないと難しいと思う。介護については資格がないと給与面では低いイメージある。運輸は長距離輸送でしょうか。時間帯が深夜や一定でなく、生活リズムが大変。建設は暑さ、寒さ、遠隔地など労働場所が一定ではなく、危険が伴う。職種それぞれに技術や専門性が必要とし、長期にわたる仕事では腰痛など健康面で支障が出てくることもあると思う。(50 歳代)
- 仕事が忙しい。(60 歳代)
- 責任が重い割には待遇が悪い。(60 歳代)
- 条件が悪く、きついイメージ。(60 歳代)
- ①実労働に対しての収入が少ない。②労働時間が長い、残業などが多い。(70 歳代)
- 体力的に厳しい。介護、福祉は時間的な制限がないイメージ。介護、福祉は思いやりの気持ちが必要。建設業は危険なイメージ、年金との関係がわかりにくい。(80 歳代)

### 【体力が必要な仕事】

- 肉体労働のイメージ。(30 歳代)
- 体が資本となり高齢になると身体的に辛くなるというイメージがある。(30 歳代)
- 体力が必要。(40 歳代)
- 体力的に厳しくなってくる年齢がある。(40 歳代)
- 体力的な負担が大きい。年齢が若い人の仕事。(若くないと無理)(40 歳代)
- どの業種もとても重要だが、お仕事の的には体力的に負担の大きな大変なお仕事のイメージ。  
(40 歳代)
- 体力的に非常にきついイメージ。(50 歳代)
- 体力的にキツイ。(60 歳代)
- 肉体労働的なイメージがあり、体力が必要と考える。(60 歳代)
- 高齢のため無理。(70 歳代)
- やはり若い人でなければ体力がないので、年になるときつい仕事だと思う。(70 歳代)

### 【給与・待遇】

- 大変なのに給料が少なく負担の大きい仕事。(10 歳代)
- 給与が低い。心身共に大変な職種。やりがいを感じにくい。(20 歳代)
- 身体を使う、大変な仕事の割に給料が安いイメージ。働く年齢があがるにつれ過酷な仕事のイメージ。(30 歳代)
- 深夜労働があるなど体力を使う上に勤務時間が不規則のため体力的にきつそう。(30 歳代)
- 労働時間が長い。有給が取れにくい。低賃金。福利厚生が整っていない。正直、良いイメージはない。(30 歳代)
- 残業が多い、拘束時間が長い、給与が低いイメージ。(40 歳代)
- 給与が少ない。(40 歳代)
- 安月給なのに重労働のイメージ。(40 歳代)
- 介護、福祉はお給料が安いイメージ。(40 歳代)
- 待遇面であまり良くなさそう。体力的にきつそう。職場環境があまり良くなさそう。(40 歳代)
- 肉体的にも精神的にもキツイイメージがある。介護、福祉は給与もそんなに高くないイメージを持っている。(40 歳代)
- 大変。休みが取りづらい。働き方に裁量がない。(40 歳代)
- 賃金が低い、労働時間の不規則。(50 歳代)
- 業務内容と給与が釣り合わない。給与が安い。(50 歳代)
- 介護、福祉、看護については、仕事内容に比べ、給与、時給の低さが気になる。改善の必要性を強く感じる。ハードな仕事の割に、それに見合った給与ではないため、常に人手不足になるのだと思う。(50 歳代)
- 不規則な勤務時間、肉体労働による体力が必要、特に介護、福祉は、本当に好きでないとできない仕事だと思う。給与、福利厚生の充実だけでは、応募できる仕事ではない。(50 歳代)
- 業務内容に比べて給与や社会的地位が低いと思う。ただしその理由は、それらの業務が直接生み出す金銭的価値が少ないことに起因すると考えられる。このため、このイメージは容易には改善できないと思う。(60 歳代)
- 残業が多くなりそう。(60 歳代)

- 休みが少ない、特に連休がない。(60 歳代)
- 給与を上げれば良い。(70 歳代)
- 労働のわりには賃金が低く、福利厚生面で劣る。(70 歳代)
- 収入に納得できれば希望する人は増えると思う。(70 歳代)
- 一般事務に比べて収入が低いのかなと考えている。なくてはならない仕事なので待遇を改善したり、収入を高くする事が必要だと思う。(70 歳代)
- 労働時間が長く、労働環境も悪い。(70 歳代)

### 【その他】

- 対人関係があり、ストレスは受けやすくなるかと思う。(20 歳代)
- 一般的にブラックと言われる業務なので就職希望者が少ないのは当たり前。そういう仕事が過去にきついと言われながらも成り立っていたのは給料が良かったからなので、このご時世にやりがい搾取のような形式で人的資源を搾取しようとしているなら就職希望者も少なくなるのは無理もないかなという印象。(40 歳代)
- 給与などの待遇以前に、企業や同僚の質に対して、良いイメージを持たず、全く魅力的に感じない。(50 歳代)
- 私は座っている作業が好きではないので、一般事務よりも介護関係の仕事の方が好きです。車の運転も好きなので、運輸にも興味はありました。(50 歳代)
- 自動車関連も同様の問題を抱えているが、本当に必要な仕事、生活に直結している仕事とは何か、仕事は人それぞれにあったものがあることを若者も理解させるようなキャリアデザイン教育を産官学とともに地域が担う必要があると考える。(50 歳代)
- 最近のニュースで虐待や事故などによる事案が多くイメージが悪くなっている。その原因、根本を正さないと変わらないと思う。例えばその職場の人員は確保されているのか。利用者に対しての職員の人数は決められてはいるが、業務的にやらなければならないことが多くある。相対する仕事だからこそ、文字や数字だけでは見えてこない部分もある。制度を見直し改善策を考える必要があるのでは。(50 歳代)
- どんな職種にも向いている人は必ずいる。そういう人々が自信、プライドを保ちながらスキルを磨いていけるよう給与、勤務時間、研修など社会全体で支えていけば、偏りは少なくなると思う。(70 歳代)

問8 企業の多くは中小企業であり、市内にも多数魅力的な中小企業がありますが、人材確保が課題となっている状況があります。市では、そういった企業を周知する取組を通じて人材確保を支援してきましたが、人材不足の状況は変わっていません。

あなた自身は、中小企業で働くことについて、どんなイメージを持ちますか。（自由記述）

#### 【自分の能力を発揮できる】

- 会社と共に成長できる職場。(30 歳代)
- 責任のある仕事を入社してすぐに任せられそう。(30 歳代)
- 大企業と比べると、世帯が小さいために色々なタスクをこなす必要があるのではないかと思っている。ただその分、自身の能力を高められるフィールドなのではないかと思っている。  
(30 歳代)
- 社員の意見が上に通りやすい。(40 歳代)
- 任される仕事の範囲が広く、色々な経験を積めるイメージ。大変かもしれないが、やる気次第で、様々なチャレンジができる。(40 歳代)
- 大企業にはない「自分が必要とされている感」が強そうなのは魅力になりうると思います。やりがい搾取にならないように、その企業ならではの魅力のアピールなどをもっとやりつつ求人したら良いかと思う。(40 歳代)
- 自分が活躍できる場があれば働きたい。(50 歳代)
- 中小企業の方が、小回りが利き、自分の意見が通りやすかったり、働きやすかったりで大企業より良い面は多くある。というイメージ。(50 歳代)
- 賃金が思うレベルもらえれば、やりたいことをやりたい。中小企業だと広くできると思う。  
(60 歳代)
- 安定した収入を得る上で大企業が有利である。自分自身の個性、スキルを活かせる。(70 歳代)
- 部品の一部としてではなく、己の持てる力を存分に発揮できる可能性が大きい環境だと思う。  
(70 歳代)

#### 【親しみがある】

- 大企業は入りにくいので、中小企業で働くのは良いと思う。(40 歳代)
- 大企業も中小企業も働くと言うことに差はないと考えているが、中小企業の方が労働者一人一人を大切にしているイメージがある。(40 歳代)
- 大企業よりも少人数で親しみ安い感じがする。(70 歳代)

#### 【地域との密着が強い】

- 地元密着企業 (50 歳代)
- 中小企業は地域との結びつきが強くて良いと思う。(50 歳代)
- まず市でどのような取組をしたのか教えてほしい。募集の仕方や支援はどうだったのか。中小企業といっても多岐にわたり産業はあり、専門性の高いスキルを求める会社、軽作業を求めている会社、事務を求める会社、いろいろある。地域に密着し、活性化を図る意味でも、地域社会を支えているのでやりがいはあると思う。ただ、そうした会社の情報が少ないのも事実。給与や待遇面、社会保険など、どのようになっているのかわかりにくいので、募集においてわかりやすく説明していくことも大切ではないかと思う。(50 歳代)

### 【企業の規模は関係ない】

- 悪いイメージはない。(20 歳代)
- あまり悪い印象はない。(20 歳代)
- 私は自分に合った仕事であれば、中小企業でまったく問題ない。(50 歳代)
- 現在中小企業で働いているので、特にありませんが、中小企業という呼び名が悪いと思う。  
(50 歳代)
- 現在、息子が市内中小企業で就労しているが、親として見ると大手でなくてもワークライフバランスが保たれ、現在の若者にマッチしていることがわかるが、いかんせんイメージが先行してしまい、学生の就活では、中小企業を選ぶ人が少ない。企業が発信する努力がもっともっと必要。また、市内就職補助金 10 万円がなくなったことも寂しい限り。再開してほしい。  
(50 歳代)
- 家の近くで決められた時間であれば良い。(60 歳代)
- 社内の仕事の環境が良ければ OK ではないか。(60 歳代)
- 各企業の持つ強みがよくわかり、待遇面があまり悪くなければ、企業の規模にはこだわりを持たない。(60 歳代)
- 仕事の内容が好きであれば大小の規模は関係ない。(70 歳代)

### 【給料や待遇などが不安】

- ブラック企業で、給料が少なく、休みがほとんどない。(10 歳代)
- 大企業と比較すると、給与・待遇面で劣る。(30 歳代)
- 福利厚生があまり手厚くないイメージがある。私自身、中小企業で働いたことはあるので、抵抗は感じないが、中小企業の求人を目にする機会が少なく感じる。(30 歳代)
- 休暇がとりにくい。(40 歳代)
- 給与が少ない。人間関係が難しい。(40 歳代)
- 給与が低そう。働き方の自由度が低そう。(40 歳代)
- 待遇が問題なければ就職するのに問題はないと思う。(40 歳代)
- 福利厚生がしっかりしていない。小規模なところは人間関係が難しそう。(40 歳代)
- 大企業、中小企業どちらでも働いたことがありますが、大企業に比べて休みが取りづらい、勤務時間の管理がしっかりしていない、仕事の内容が多岐に渡る、仕事の教え方が雑になりやすい、イメージがある。(40 歳代)
- 給料や福利厚生には少し不安がある。(50 歳代)
- 給与含めた待遇が大企業と比較すると良くない。(50 歳代)
- 給与面での不安や休暇、勤務時間の自由度が少ない。(50 歳代)
- 一人の人が色々なことをこなしており、カバーする領域が広いイメージ。(50 歳代)
- 私自身長く製造業に取り組んできたが、未だに給与が上がらず何とか今まで来たと思う。この先少しでも給与があがれば生活も安定すると思う。また給与が上がれば人材も増加すると思う。  
(50 歳代)
- サービス残業と有休休暇がとりにくい社内環境。福利厚生もあってないようなもので、権利を主張できない環境。労働基準監督書など対外表向きは良いが、中身がともなっていない。経営者側の従業員に対する圧力が大きく、対等感がないので、萎縮してしまう。従業員を大切にすればおのずと人は集まり離職しない。(50 歳代)

- 待遇が良くない。(60 歳代)
- 報酬待遇の安定を図る政策をお願いしたい。(60 歳代)
- 単純に業務内容と得られる対価や将来性という点では中小企業は厳しいと思っている。  
(60 歳代)
- 市内（八王子市）の企業さんは、現在の勤務先（新宿区）との賃金がかなり違う。(同業種)  
(60 歳代)
- 自分は現在は定年を終えて再雇用の身の上なので、関心のもてる業務であれば中小企業であろうと働ければありがたいと思っているが、いわゆる大企業に勤めていたため、そのときは中小企業で働くことは収入面で差があるのだろうと思っていた。(60 歳代)
- 不安定。給料が安い。(70 歳代)

### 【将来が不安】

- 経済的な今後の不安、もしかしたら長く安定して働けないリスクが大きいかもしれないというイメージ。(20 歳代)
- 不安定、給与が低く将来が不安。安定していて将来に希望が持てるなら働いてみたい。  
(30 歳代)
- 倒産が怖い。(40 歳代)
- 将来の不安があるのであまり働きたくない。(40 歳代)
- 生活がかかっている世代として、待遇や雇用に不安のある中小企業より大手企業で働きたい。  
(40 歳代)
- 私自身としては、中小企業よりも大企業の方が、倒産しない可能性が高いと思うため、私が勤務するのは大企業を希望する。現在勤務している企業はそこまで大きい会社ではないが、中小企業ではない。(40 歳代)
- 様々な面での保証が心配。(50 歳代)
- 将来性に不安があるイメージ。(60 歳代)
- 私は中小企業だからというネガティブなイメージはないが、世の多くの方は安定性や将来に不安を感じるのであろうと思う。(60 歳代)
- 未来がない。(70 歳代)
- 定年まで働くことが難しいイメージがある。昇給が難しいのでは。生活への保証が不安。退職金、年金が保障されるのか。(80 歳代)

### 【労働環境があいまい】

- アットホームであれば良いが、家族経営だったり、古株の方がいると環境が悪かったり、休みづらい。(30 歳代)
- やりがいがあり、自分を生かせる環境であれば問題ない。労働環境など、勤務時間があいまいなところが多いイメージがある。(50 歳代)
- タイムカードの時間と実際の勤務時間が違うなど、人事管理がいい加減なイメージ。(50 歳代)
- 人材不足による仕事のしわ寄せ。(60 歳代)

### 【人が集まらない】

- 各企業が離職させないための対策を図るべきだと思う。やれることをやり尽くせていないと感じる。(30 歳代)
- 私自身は、明るいイメージはありません。やはり大変。お金もだが、何より人が集まらないといったところが現実ではないか。(50 歳代)

### 【イメージがない・情報が少ない】

- 大企業と違い会社自体の印象が薄い。(30 歳代)
- 中小企業で働くことがどんな感じなのか、あまりイメージを持ってない。(30 歳代)
- 名前を聞いたことがない企業に対してのハードルは高く、同じ業種であればなんとなく聞いたことがある企業に流れがちなイメージ。ただ扱っている商品など、目にする機会がある場合はそちらを打ち出せば、聞いたことがない企業でも安心できると思う。(30 歳代)
- 人材を募集しているのを知らなかった。不安定そう。(40 歳代)
- 中小企業で働くことへのネガティブなイメージはないが、求人情報へたどりつくまでが難しそうな気がする。(40 歳代)
- 中小企業でも良いところは沢山あると思う。ただ、アピールが足りないので、頑張っていることが表に伝わらない。(70 歳代)
- 私は成人してから八王子に住んでおり、あまり八王子のことを知らないなので、中小企業についてもよくわからない。魅力的な企業があることもあまり知る機会がないので、子どもたちに学校で教えると良いと思う。(70 歳代)

### 【その他】

- 人間関係が大事なイメージがある。(40 歳代)
- 物を作る方に特化していて、ソフト的なものではない。物作りは海外の技術向上でリスクが高い。(40 歳代)
- 中小企業が人材不足なのは働く人が減っているからだと思う。八王子は高齢者が多く、また、八王子だけの問題ではないが、世間では40代~50代のひきこもりの中年、20代~30代のひきこもり、発達障害の人が増えていると感じている。人材不足の解消として人と接しない仕事のIT化を図る。(40 歳代)
- 経営側の独裁・モラハラ、低賃金(50 歳代)
- 企業は規模ではないと思う。経営者の人間性とビジョン次第でどんな規模の企業でも、浮き沈みがあるのではないか。(50 歳代)
- 伝統の継続。(70 歳代)
- 現在、自宅で働いている。(70 歳代)
- 短期の就業目標だけでなく、長期に働いていたらどんなメリットがあるかを、またどんなメリットを産むかを検討し、長期労働ビジョンを持つことができるようにする。(70 歳代)
- 世の中が大企業や中小企業などを決めつけているところが、日本の悪いところだと思う。労働している方々、それぞれ選ばれた職を頑張っている姿をもっと広い目で見るといい。人間は皆、同じではない。それぞれを見てほしい。(80 歳代)

問9 市では、市内産業の活性化のため、市内企業で働く人を増やす施策を検討しています。あなたは、どんな支援があれば市内企業で働こうと思いますか。また、どんな支援があれば市内企業で働く人が増えると思いますか。ご意見やアイデアがあればお聞かせください。  
(自由記述)

#### 【市内で働く・住むことへの特典・優遇制度】

- 職場近くに住みたい人への支援や給料アップ。(10 歳代)
- 八王子内での優待などがあれば気になると思う。(20 歳代)
- 都心で働くことと同等の条件となるような支援があればと思う。(30 歳代)
- 八王子の都心に近い都会と田舎の中間地点であることを売りにして、地方からの I ターン移住者を呼び込むと同時に、市内企業への就職斡旋や住宅斡旋をするのが良いのではないかと感じる。(30 歳代)
- 在住者が市内企業で働く場合には、何かしらの優遇制度を作る。これからの高齢化社会を考え、高齢者を雇用した企業には助成金を拠出。(50 歳代)
- 桑都ペイは市内で買い物をしたり、住んで仕事をしたいと思うので、これからもポイント付与を続けてほしい。親のケアサービスの充実。(50 歳代)
- 税金の減免、ポイント配布。市内飲食店や買い物特典。市内の施設など優先的に使用できる。交通機関、交通費補助。住まいも市内なら家賃補助。(50 歳代)
- 八王子市での住宅補助や教育（リスキリング（補助））、また独身でも既婚でも住みやすく、子育てが楽しくなるまちを目指してほしい。リノベーション住宅を活用してほしい。  
(50 歳代)
- 八王子市でずっと暮らしていこうと思えるための支援。人生設計の上で、八王子市民であれば優遇を受けられるような支援（例えば、子どもを持って住めるような住居の提供、医療面での優遇、老後の不安を取り除けるような施設の充実など）。(60 歳代)
- 働くことの意義が収入や将来的な安定性が第一になると、市内外に関わらず中小企業で働くことには躊躇があると思う。あるレベルの収入があり、標準的な生活が確保できるような状況であればその先に社会貢献や趣味、文化的活動など多彩な選択肢を選べるようになると思う。市として対策を考えるとすると、標準的な収入と支出を算出し八王子市で在住、勤務する人には収入と支出のギャップ部分を何らかの形で支援することで、八王子市で在住、勤務することを希望する人を増やしていくような施策を検討する必要があると考える。(60 歳代)

#### 【市内で働く・住む人への助成金】

- 結婚や子育てに対する、休み・金銭的な支援。(20 歳代)
- 市内で働く方に対して給付金を支給する。(30 歳代)
- 市内に引っ越してきた際の助成金制度を作る。(30 歳代)
- 派遣業などで頑張ってもワーキングプアみたいな状態の人も少なくないと思うので、そういう層の人に金銭的支援することで健常な労働の生活のサイクルを取り戻させてあげる支援が効果的だと思う。友人の体験談だが派遣業なんかは働いてもその日暮らしが精一杯でそこから抜け出せない、とのことなので。(40 歳代)

- 市内に住む際に家が安く買えたり、賃貸料金が値引きされたりするなど、補助金が出る。実際に企業で働く前に、事前に働く体験ができる（短期ではなく1か月などある程度の期間）。（40歳代）
- 定年退職までの生活保障（同一企業で真面目に働いた場合）。（80歳代）

### 【給与・待遇の向上】

- お金がもらえたら。同じ立場のコミュニケーションとれる機会があったら。（20歳代）
- ほかと比較して良い給与・待遇であること。市内在住者を雇用した企業に補助金を交付するなど。問5にあるように、重視する項目は人それぞれだが、給与が水準が低いまま人を集めることは難しいと考える。現在の教員に対する施策がそうで、給与や待遇を改善しないまま、やりがいのみPRしても人員不足解消にはつながらないと考える。（30歳代）
- 給与などの待遇改善。年功序列ではなく有能であれば昇進できる仕組み。企業間での人材異動。（40歳代）
- 年功序列、終身雇用にすれば、それぞれの企業に人員が定着していくと思う。（40歳代）
- ランチが無料。（50歳代）
- 充実した福利厚生、有給休暇が取りやすい環境。（50歳代）
- 高給、時短労働（6時間/日）、週4日労働、市役所の休日なし。（50歳代）
- 賃金が都内レベル。（60歳代）
- 給与、待遇の向上。（60歳代）
- 年齢や勤務時間の縛りをなくす。（60歳代）
- 高い給料。（70歳代）
- 給与が良いこと。（70歳代）
- 労働時間がちゃんと決まっている。人間関係が良いところ。老いも若きも楽しく働けること。ときには旅行など食事会でもあれば。（80歳代）

### 【子育てしやすい環境】

- 子育て中の方への支援があれば働く人が増えるかなど。金銭的なこと、子どもを見守る環境、時差勤務・看護休暇の取得など。（30歳代）
- 保育施設付きの企業。ママの働きやすさを打ち出す（出産、子育てを理由に前職を退職した人向け）高校生、専門学生、大学生への企業の周知活動。（30歳代）
- 子どもの長期の休み（夏休みなど）中の預け先に利用できる施設の拡充。（40歳代）
- 子ども三人を余裕で私立大学に通わせられる学費の援助・支給などがあれば、市内中小企業でも働く気になれると思う。やはりみんなが心配するのは、教育費と老後の生活費なので、そこの心配がなくなれば、市内で働く人が増えると思う。（40歳代）
- 若い人たちが働きやすいように、保育園や学童の整備。（50歳代）
- 子育て世代が子どもを無理なく育てられるだけの給与、休暇など待遇の充実。また、子どもたち自身が学校など安心して活動できる環境の整備。八王子市在住以外の方から子どもを安心して学校に預けにくいイメージがあると聞いたことがある。（50歳代）
- 育児支援（60歳代）
- 若い世代が子育てしやすい環境整備（住居や保育所）。（70歳代）

### 【働きやすい環境】

- 会社の環境が見られる。子育て世代に優しい、融通がきく有給休暇などきちんともらえるなど。(30 歳代)
- 在宅勤務やテレワークの拡大。ライフスタイルに合わせて働きやすい環境がもっと選べるようになれば良いと思う。給与、時給のアップ。各種手当の拡充。(50 歳代)
- 小さい子どもがいるご家庭なら、保育園や幼稚園の送迎をしやすいような勤務体制であること、また専門性のスキルが必要な場合、それを習得するための補助金の一部支援などや案内の充実が必要。幅広い年齢の方や障害のある方でも誰もが働けるように職種が沢山あることも大切。そうした情報をインターネットなどでいつでも見られるサイトの充実がほしい。広報でもそうした特集を組んだり、より多くの目に触れる取組がほしい。(50 歳代)
- 達成感を実感できる環境を整えること。(70 歳代)

### 【通勤しやすい交通環境】

- 八王子は不便なところが多いので、車通勤が可能なところが増えた方が良い。(40 歳代)
- その企業が最寄り駅から遠い場合、バスでの通勤になる場合があるかと思うが、バスの便があまり良くない場所はどうしてもバスの本数が少なくなると思う。せめて、通勤時間帯（朝、晩）の本数を増やすと通勤しやすくなるのではないかと思う。(50 歳代)
- 市内企業ならではのつながりを感じられたら良いと思う。南大沢などの由木地域は八王子中心部への交通が不便。車通勤をしやすいようにする、モノレールを実現するなど、利便性が高まれば良いと思う。(60 歳代)

### 【各企業の情報提供】

- 企業側の情報（何をしている会社か・取引先はどこかなど）を求人に細かく載せてほしい。中小企業はホームページなどが充実していないことが多いため。どのような企業かもっとわかりやすくしてほしい。通勤の援助など、駅近でない場所は車など、何か通勤しやすい工夫があると良いと思う。(30 歳代)
- 不安解消、見やすい資料、福利厚生 (30 歳代)
- 市内企業を招いた就職イベントを行う。就職活動をしていてなかなか決まらない人に市内企業を紹介し、面接などの就職への道のりをサポートする。(30 歳代)
- 企業 PR、仕事内容の具体的なイメージをわかりやすく発信していただけると働きやすい（応募しやすい）と思う。私自身子育て中だが、良い機会があれば就業したいと考えている。赤ちゃんがいても無理なく働けるならば就業したい。(40 歳代)
- 英語力を必要とする秘書業務の仕事を探して現在の会社に転職したのは 10 年前だが、英語力を必要とする秘書の仕事は 23 区ばかりで、八王子市では当時見つからなかった。あとは、転職当時は年収を下げたくなかった。当日私の希望する年収の募集がハローワークではあまりみつからなかったと記憶している。私自身もっと歳を重ねて、フルタイムではなく、例えば週 3-4 日だけ働きたいとなったときに、市内で仕事を探しやすいと、募集情報を得やすいと良いと思う。ハローワークがそちらにあたるのかもしれない。(40 歳代)
- 仕事の紹介がもっとわかりやすくなれば良い。(利用しやすい、見つけやすい) (60 歳代)
- 新しく就職した方への定期的なアンケート調査をして公表する。(60 歳代)
- マッチングアプリ、お気軽説明会。(60 歳代)

- 独自の製品開発や将来性を持った製品を扱う企業に対して、情報の発信や販路拡大への支援を行い、企業の知名度やイメージを上げていくと良い。(60 歳代)
- 難しい。通勤に時間がかからないなど利点はあるが、仕事にはやりがいも必要なので、色々な企業の情報を発信して知る機会を多くしてほしい。(70 歳代)

### 【企業への支援】

- 活性化させたい分野の企業への金銭的な支援。(40 歳代)
- 企業に対する助成金の幅を増やしてほしい。市でもっと、お金や企業に働きかけをしてほしい。(50 歳代)
- 市が直接雇用をしない限り、市にできる施策は限定されると思う。市などの自治体はあくまで支援する立場だと思う。民間から市などに対して、こんな事業を行うので、〇〇の支援が必要という要望を引き出せる環境が必要と感じる。(50 歳代)
- 小企業に対する補助が必要。(70 歳代)

### 【企業の誘致】

- 企業誘致、そのためのインフラ整備。(50 歳代)
- 56 万都市でデパートが一つもない、以前大規模店舗誘致に反対した商工会議所及び市長が悪かったのか、八王子に魅力あふれるまちにするため、働く場の確保を含め誘致をしてもらいたい。(70 歳代)

### 【企業による職業訓練・研修】

- 未経験の人や離職、引きこもりなどでブランクのある人が安心して就労できるよう、訓練や研修などを市内の企業が担う。(40 歳代)
- 1 か月や1 週間など、短期で働いてみる体験ができれば安心。(50 歳代)
- どんな会社があり、どんな仕事をしているのか、よくわからない。実際に働いてみないとよくわからないことも多いので、体験のようなものが気軽にできると良いのでは。ホームページを充実させると会社のことが伝わりやすいと思うので、作成が苦手であったり、金銭的に難しい会社であったりすれば、ホームページ作成のサポートをしてはどうか。(50 歳代)

### 【高齢者の活用・雇用拡充】

- まだまだ働けるシニアの方への雇用拡充（積極的に募集）、市内の企業で働くメリットを感じられるような、クーポン、補助金、優先して（イベントなどの）チケットが取れるようなものがあると良いのではと思う。(40 歳代)
- 年齢制限がゆるければ良い。(60 歳代)
- 70 代でもまだまだ働けると考えているが、適当な仕事がなく、また働いても向こうせいぜい10 年と思うと雇用する側は躊躇する。もっと高齢者の活用を推進すると、労働状況の多少の改善にはなると思う。ここの団地でも時間をもて遊んでいる高齢者は非常に多い。(70 歳代)
- 年齢制限がなければ、もう少し働けるかと思っている。(70 歳代)

### 【八王子を魅力のある街にする】

- 就業後に魅力的な飲み屋がある。(40 歳代)
- 都心に行く必要がないくらい、いろんな駅の周辺を充実させる。(40 歳代)
- 抽象的だが、八王子で働いていることが自慢、あるいは自負できるような、八王子のブランディング化。(50 歳代)
- 市内企業で働こうと思うには、八王子の良さをもっと PR するべきではないか。それは市内企業で働く人を増やすためにも同様のことが言えると思う。お金よりも八王子を PR。  
(50 歳代)

### 【その他】

- 市内の企業紹介や大企業との協業で、身近に感じられると良い。自分自身は対象ではないが、産学連携で、就職先として考えてもらえると思う。シニア活用策があると良い。  
(40 歳代)
- 私なりにはよくわからないが、外国人の方なども受け入れるようにすれば良いと思う。  
(50 歳代)
- 伝統 (70 歳代)



令和5年度(2023年度)市政モニター  
第2回アンケート結果  
令和6年(2024年)2月

発行 八王子市総合経営部 広聴課  
八王子市元本郷町三丁目 24 番 1 号  
電話 042(620)7411(直通)  
FAX 042(620)7322